

# ハローワーク四日市 就職支援業務報告（平成29年度）

## 1 所長による分析（業務運営の総括）

### （1）特に重点的に取り組んだ事項

当所では、前年度からのマッチング機能向上のための職員の資質向上の取り組み、課題点の把握に向けた各部門・事業・施設ごとの数値管理を継続するとともに、各職員の就職支援状況をセルフチェックするツールを作成して窓口職員一人一人が職業相談件数、紹介件数などのアウトプット指標を意識できるよう取り組みました。このほか、各種担当者制の拡充や雇用保険受給者への積極的な再就職支援により雇用保険受給者の早期再就職件数は1,222件となり目標を達成しました。

また、2月1日に四日市市長と三重労働局長との間で「四日市市雇用対策に関する協定書」を締結し、地方公共団体と連携した各種雇用対策の実施に係る事業計画を策定し取り組んでいるところです。

### （2）サービス改善・業務改善を図った事項

職員の資質向上について、マッチング機能の充実、労働基準法の知識、職業安定法等改正などの職員研修を実施して資質の向上を図るとともに、職員間の提供サービスの均一化のため、「総合マニュアル」の作成・改訂にも継続して取り組んでいます。

### （3）今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

有効求人数が前年度比で11.7%増加する一方、有効求職者数は前年度比で6.9%減少しているなかで、職業紹介件数（前年度比▲10.8%）、就職件数（前年度比▲3.1%）と前年度を下回っています。求人票における仕事内容や求人条件の充実、求職者の希望条件の的確な把握によりマッチング機能をさらに充実させる必要があります。求人者や求職者の個別支援として担当者制の拡大・充実を図っていきます。さらに、人手不足職種、求職者の希望が多い職種、高齢者や障害者等のカテゴリーに応じた企業説明会、就職面接会、ミニ面接会の開催を計画していきます。

### （4）その他業務運営についての分析等

障害者の雇用促進に重点的に取り組んだ結果、就職件数は前年度を上回る362件となり、管内の障害者雇用率は2.07%に改善されましたが、障害者雇用率の達成企業の割合は三重局平均（61.3%）を下回る57.9%であり課題となっています。幹部職員による雇用率未達成企業に対する指導強化を図るとともに、障害者支援機関との連携により一人でも多くの障害者就職支援と達成企業割合の向上に努めたいと考えています。

2 総合評価 (※)

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	求人に対する 紹介率	求職者に対する 紹介率	障害者の 就職件数	ハローワークの職業 紹介により正社員に 結び付いたフリーター 等の件数	訓練修了後 3か月後の 就職件数	正社員 求人数	正社員 就職件数
実績	3,587	3,768	1,222	89.8%	96.8%	18.6%	18.1%	362	681	237	15,006	1,880
目標	3,928	4,086	1,088	90.0%	90.0%	21.9%	18.7%	360	690	215	14,183	1,900
目標達成率	91%	92%	112%	—	—	85%	97%	101%	99%	110%	106%	99%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

# ハローワーク伊勢 就職支援業務報告（平成29年度）

## 1 所長による分析（業務運営の総括）

### （1）特に重点的に取り組んだ事項

当所は3市4町を管轄することから、自治体との連携強化に重点を置き、ハローワークが地域での役割を果たすため、地方自治体との情報共有や連携に努めることとし、就職面接会の共同開催、事業主への共同要請、共同求人開拓などの取組を行いました。

障害者、生活保護受給者等の就労支援においては自治体に加え、関係機関との連携強化に努め、特に障害者雇用に関しては就職目標を大きく上回り、管内の障害者雇用率も2.05%まで改善することができました。

また、伊勢市には三重労働局との「雇用対策協定」の締結についての働きかけを行い、平成30年2月22日に雇用対策に関する総合的な協定を締結し、今後、各種雇用対策の推進に更なる連携を図ることとします。

### （2）サービス改善・業務改善を図った事項

来所者の利便性の向上を図るため、庁舎事務室のレイアウトを大幅に見直し、待合スペースを確保するとともに、ゆっくりと求人検索ができるよう座り席を一定数設置しました。

一定の基準で選定した求人掲示板の設置や、ポスター等の掲示を見やすいものとするなど、来所者に対するより効率的な情報の提供を心がけました。

利用者の満足度の向上を図り、職員の資質向上等を目的として、若手職員に対して職業紹介業務・求人受理業務に関する基礎研修を実施しました。

### （3）今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

雇用保険受給者の早期再就職件数を含めた、就職件数の目標を達成することができなかったことから、求職者担当者制の拡充、受給者の給付制限中の職業相談、ミニ面接会開催方法の見直しなど、マッチングを強化していきます。

求人充足件数についても目標を達成することができなかったことから、詳細な事業所情報収集のための事業所見学及び求人担当制の見直し、紹介部門と求人部門の連携をより密にすることで、求人者への支援・フォローアップを強化していきます。

2 総合評価 (※)

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	求人に対する 紹介率	求職者に対する 紹介率	障害者の 就職件数	正社員に結びついた フリーター数	正社員求人	正社員就職
実績	2,802	2,564	735	84.2%	95.5%	19.2%	19.5%	231	412	6,076	1,230
目標	2,966	2,649	831	90.0%	90.0%	21.9%	21.0%	166	380	5,682	1,267
目標達成率	94%	97%	88%	—	—	88%	93%	139%	108%	107%	97%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

# ハローワーク津 就職支援業務報告（平成29年度）

## 1 所長による分析（業務運営の総括）

### （1）特に重点的に取り組んだ事項

当所では、就職件数の目標達成を主要指標のほか、すべての指標において目標達成の基礎と考え、アウトプット指標として、新規求職者に対する職業紹介率123%及び紹介成功率を25%と定め、各種担当者制を中心に取り組みましたが、紹介成功率は25.8%と目標を達成したものの、紹介率は113%に止まり、就職件数の目標値3,626件に対する達成率は95%に止まりました。

一方、当所が重点的に取り組むこととした障害者の就職件数、マザーズハローワーク事業の就職率及び介護・看護・保育分野の就職件数については、支援対象者等に対する丁寧な相談・支援や就職面接会、職場見学会、就職支援セミナー等イベントの定期的な開催等により目標を達成することができました。

また、利用者満足度のさらなる向上のため、職員の資質向上のための研修を実施するとともに、日頃から利用者の立場に立った対応を各職員が意識することに努め、利用者満足度調査においては求人者、求職者ともに目標を上回る結果となり、とりわけ求人者からの満足度は、95.9%と高い評価を得ることができました。

### （2）サービス改善・業務改善を図った事項

利用者に対する効果的な情報の提供を心がけ、画像情報付求人コーナー、イベントコーナー、職業訓練の案内コーナー等各種の情報提供スペースをより利用しやすいよう工夫しています。また、求職者の待合スペースでの大型モニターによる情報提供のほか新たにエントランスホールにパブリックディスプレイを設置し、就職面接会やセミナー等の情報がより利用者の目に留まりやすいようにしています。

### （3）今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

雇用情勢の改善等により求職者が減少傾向にある中、企業の人手不足に対する支援が求められていますが、充足件数及び求人紹介率において、目標を下回りました。今後は、求人者サービスにより重点を置くこととし、求人充足会議等の活用により職業相談部門と求人部門との連携を強化するとともに、平成30年度に設置することとなった「人材確保コーナー」の充実を図り求人者支援に努めてまいります。

(4) その他業務運営についての分析等

当所の管轄地域と市域が同一となる津市とは、従来から障害者など就職困難者への支援のための定期的な連絡会議や誘致企業等の人材確保のための企業説明会・面接会の開催など連携した取り組みを行ってまいりましたが、地域の要望に応じた就労支援や地元企業の人材確保・成長発展の実現などハローワークに期待される役割を果たすため、津市と三重労働局の「雇用対策協定」締結により、各種雇用対策の推進に更なる連携を図ることとします。

2 総合評価 (※)

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	求人に対する 紹介率	求職者に対する 紹介率	障害者の 就職件数	マザーズハロー ワーク事業の 就職率	正社員 求人数	正社員 就職件数	介護・看護・ 保育分野の 就職件数
実績	3,431	3,709	930	95.9%	90.4%	17.7%	20.1%	309	93.3%	11,164	1,582	470
目標	3,626	3,915	940	90.0%	90.0%	19.0%	20.6%	252	89.4%	11,781	1,702	447
目標達成率	95%	95%	99%	—	—	93%	98%	123%	104%	95%	93%	105%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

# ハローワーク松阪 就職支援業務報告（平成29年度）

## 1 所長による分析（業務運営の総括）

### （1）特に重点的に取り組んだ事項

#### ① 各指標に対する取組

当所では、所重点項目において、①「障害者の就職件数」及び②「正社員就職件数」の目標達成を最重要として考え特に重点的に進めることとしました。①については松阪市と連携した障害者雇用率達成のための企業訪問の実施等の取組みに加え、平成28年度から松阪市との共催で開催している「障害者雇用フォーラム」を「障害者雇用促進セミナー」と名称を変更しての継続実施、ミニ面接会の開催（4回実施）など雇用促進に向けた取組みを行ってきた結果、101%の達成率となりました。②については増加傾向となっている正社員求人の詳細内容表記の取組み、マッチング強化のための職員スキルアップ、職種別正社員求人一覧表の作成による情報提供強化の取組み等を昨年度に引き続き行った結果、105%の達成率となりました。

また、求人票詳細内容表記の取組みや担当者制によるマッチング強化の取組み、求人情報提供の取組みは、正社員のみならず全体の就職件数にも効果を示し、求職者が減少している中で、常用就職件数においても2,917件と100%の達成率となりました。

#### ② 中長期的な職員の資質向上に向けた取組

当所では、中長期的な職員の育成と求職者担当者制の取組み強化などを図るため、職員スキルアップのための個別指導を行うとともに、再任用職員による総合評価に関する研修を行いました。さらに、労働基準監督官を講師とした求人票の適正表記のための研修、外部講師による接遇研修を実施しました。

### （2）サービス改善・業務改善を図った事項

利用者アンケートでは、ポスターなどの掲示物がわかりづらいなどの意見が多かったことから、限られたスペースの中で整理を行い、管理者が適宜点検をすることとしました。

また、職員からの提案により、利用者からの意見に対する対応方針（回答）を公示することとし、専用ボードを設置して、回答内容を掲示しました。

(3) 今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

研修等による職員のスキルアップ、マッチング能力の向上を図るとともに、来所者の状況に応じた支援サービス・情報提供の方法等を引き続き実施していきます。

また、参加企業からの希望が多くあった「障害者雇用促進セミナー」を継続開催するとともに、ミニ面接会を複数回開催することとします。所長を中心として、適宜庁内を見回り、パンフレット・ポスター等の掲示状態、利用者の混雑状況等について点検を継続します。

(4) その他業務運営についての分析等

管内工業団地等への進出企業・工場増設企業等は、相当数の雇用が見込まれるため、雇用対策協定を締結した松阪市をはじめ管内自治体等との連携を密にして人材確保の取組みを推進します。

所内においては、相談員を含めた職員に対して、相談スキルの向上・接遇の向上等を図り、来所者に対する質の高いサービスの提供に取り組めます。

2 総合評価 (※)

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	求人に対する紹介率	求職者に対する紹介率	生活保護受給者等の就職件数	障害者の就職件数	正社員求人数	正社員就職数
実績	2,917	2,659	815	81.7%	96.4%	18.7%	19.9%	215	157	7,553	1,421
目標	2,908	2,711	935	85.3%	96.6%	22.2%	20.6%	172	150	7,145	1,400
目標達成率	100%	98%	87%	—	—	84%	97%	125%	105%	106%	102%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率



# ハローワーク桑名 就職支援業務報告（平成29年度）

## 1 所長による分析（業務運営の総括）

### （1）特に重点的に取り組んだ事項

#### ① 各指標に対する取組

当所では、雇用保険受給者の早期再就職支援を重点的に進めることとし、認定日全員相談の実施、担当者制による職業相談、認定日における求人情報提供、給付制限期間中の積極的活動を推奨するため認定応当日における職業相談の実施、就職支援セミナーへの積極的な参加案内などの取り組みを行いました。

また、当所の会議室にて、49回開催したミニ面接会や企業説明会及び正社員面接会（30年1月と2月に開催）では、参加者297名、うち就職者が30名と一定の効果があり、参加された企業や求職者の方からも評価をいただき、早期再就職件数833件、早期再就職率も34.9%で年間目標を達成することができました。

#### ② 中長期的な職員の資質向上に向けた取組

当所では、若手職員等経験の浅い職員の資質向上に取り組むため、職業相談の基本となる傾聴研修、キャリアコンサルティング技法研修、外部講師を招いての接遇研修を実施しました。また、中長期的な職員の育成を図る観点から、職業相談時に必要となる各種労働法の知識を習得するため、労働基準行政等との共同研修を実施しました。

### （2）サービス改善・業務改善を図った事項

来庁者駐車場は、民間の月極駐車場の一部を庁舎から離れた場所に借りており、場所がわかりにくいとの声が多かったため、職員向けの説明用マニュアルを作成し、来庁者向け案内チラシもわかりやすいものに一新しました。また、駐車場の車止めに「ハローワーク」の表示を設置しました。

当所は窓が全くない建物構造であり、携帯電話が全く使えない環境であったため、来庁者が利用しやすいように関係機関や携帯事業者へ働きかけ、外部アンテナの増設等により解消しました。

### （3）今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

前記、ミニ面接会について参加された企業からは一定の評価をいただきましたが、就職に結びついた方が少なかったため、30年度は開催の時期やPR方法などを改善し、より多くの方に参加いただけるよう改善を図るとともに、求人者ニーズを的確に把握することにより正社員就職の増加を目指します。

(4) その他業務運営についての分析等

障害者就職件数並びに管内の障害者雇用率についても県下平均を下回る状況であるため、各自治体や社協等支援団体と関係を更に深め、取組を強化していきます。

2 総合評価 (※)

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	求人に対する 紹介率	求職者に対する 紹介率	障害者の 就職件数	学卒ジョブ による 就職件数	正社員 求人数	正社員 就職件数	
実績	2,330	2,127	833	84.4%	95.3%	17.1%	16.6%	209	243	7,081	1,119	
目標	2,568	2,277	820	90.0%	90.0%	19.8%	18.7%	210	192	6,741	1,244	
目標達成率	91%	93%	102%	-	-	86%	89%	100%	127%	105%	90%	

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

# ハローワーク伊賀 就職支援業務報告（平成29年度）

## 1 所長による分析（業務運営の総括）

### （1）特に重点的に取り組んだ事項

当所では、平成28年度に引き続き正社員化の推進を重要課題と捉え「正社員に結びついたフリーター等の件数」「正社員就職件数」の目標達成に向け、「ミニ面接会・管理選考」は重要と考え、正社員求人を中心とした面接会等を30回程度開催し、参加事業所の求人に対し早くからマッチングを行い、ダイレクトメール等により求職者に働きかけ、案内掲示も工夫して、できる限り面接者0人とならないよう努め、求職者、求人者の双方から積極的なハローワークの対応に評価をいただき、「正社員に結びついたフリーター等の件数」「正社員就職件数」とも目標を達成することができました。また、「障害者の就職件数」についても、「伊賀圏域障がい者福祉連絡協議会」とも連携し、チームでの支援に取り組んだ結果、目標就職件数114件に対し120件（目標達成率105%）と目標を達成することができました。

### （2）サービス改善・業務改善を図った事項

利用者アンケートの結果、「見やすいパンフレット・ポスター掲示」の満足度が全国平均以下であったことを踏まえ、パンフレットスタンド及び求人掲示板を一新し、見やすい掲示に変更しました。また、ポスターの種類が多かったことを踏まえデジタルサイネージ（電子掲示板）を導入して見やすい掲示を行ってまいりました。さらに、待ち時間を利用して、大型モニターによる「画像情報付き求人情報」の掲示も行い視覚的に求人のアピールにも取り組んでいます。

また、求人充足会議については、マッチング期間を確保するため、サイクルを2週間とし統括官による管理を強化する取組みを継続しました。求人充足会議のサイクル化とは、週初めの月曜日に充足対象求人選定会議を開催し、2週間をかけて求職者マッチング・求人情報提供・電話確認・紹介、翌週末の金曜日に結果報告・検証・再選定等の会議を開催するもので、継続的に求人・求職のマッチングを行うこととしています。更に求人・求職のマッチングを行う際に、求職者から出された求人内容への疑問点・要望を求人者へ確認することにより、求人内容のブラッシュアップと求人者との信頼関係の構築を図っています。

### （3）今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

求人・求職者サービス満足度調査において、いずれも前年度を上回る結果であったものの、求人者満足度においては80.5%と目標を達成できず、県平均も下回っているため、基本サービスの徹底を図り、サービスの向上に取り組めます。

また、県境を越え管轄が隣接する奈良局桜井所との「伊賀・桜井地域連携会議」を継続し、共同企画事業として第2回合同就職面接会を名張市において平成29年5月15日に開催しました。この面接会においては参加12事業所に対し、40人の求職者が訪れ一定の成果を上げることができました。今年度も県境を越えた連携に努め、広域労働移動・UIJターンの実現に向け第3回合同面接会等を企画してまいります。

(4) その他業務運営についての分析等

今年度ハローワークの利用促進のためのポスターを製作し、主要駅、公的機関等への掲示によりPRに努めてきましたが、今後も自治体との更なる連携により人材確保対策の推進と、今後「働き方改革」を進めるうえでも、正社員求人の内容の充実を図り魅力ある求人確保に努め、ひとりでも多くの方が正社員として就職できることを目指します。

2 総合評価 (※)

標準的な評価

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介成功率	求人に対する 紹介率	求職者に対する 紹介率	障害者の 就職件数	ハローワークの 職業紹介により 正社員に結び付 いたフリーター等 の件数	正社員 求人数	正社員 就職件数
実績	2,369	2,026	690	80.5%	97.8%	30.2%	19.0%	18.5%	120	411	5,782	1,050
目標	2,548	2,206	779	90%	90%	25.4%	20.9%	19.2%	114	410	5,656	1,036
目標達成率	93%	92%	89%	—	—	119%	91%	96%	105%	100%	102%	101%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

# ハローワーク尾鷲 就職支援業務報告（平成29年度）

## 1 所長による分析（業務運営の総括）

### （1）特に重点的に取り組んだ事項

当所では、障害者法定雇用率の改正が行われた中、障害者の雇用促進（就職件数及び法定雇用率達成企業割合の向上）を最重要と考え、雇用率未達成事業所への継続的な事業所訪問指導を行いました。その結果、就職件数 60 件の目標を達成し、管内の障害者法定雇用率は前年の 2.34%から 2.23%とやや下降したものの、達成企業割合は前年の 78.8%から 81.8%に増加し、いずれの数値も県内トップとすることができました。

また、ハローワークを利用される方の満足度向上のため、労働基準監督署や地方自治体の担当者と相互に連携し共同で研修を行うとともに、来所される求職者の態様に応じた職業相談技法を習得する研修を行い、利用者満足度調査において、求職者（県内トップ）及び求人者（県内2位）から共に高い評価を受けました。今後も、引き続き地域に貢献できるハローワークとなるよう定期的に企業を訪問して事業主の生の声を聴き、職業相談時ばかりでなく当所の業務改善や職員の資質向上にもつなげる取組として、引き続き実施してまいります。

### （2）サービス改善・業務改善を図った事項

当所では月3回求人情報誌を発行していますが、従来はハローワークか地方自治体の窓口でしか入手できませんでした。来所者から「もっと気軽に情報誌が得られると良い」という要望をもとに、管内のスーパーマーケット6店舗のご協力により求人情報誌を設置いたしました。

この取組により、ハローワークが無い自治体の求職者を中心に「大変便利になった」と高評価をいただきました。また実施後の検証では、ハローワーク窓口の利用者が増加するなど、当所の課題であった新規求職者の減少の改善にもつながり一定の効果を得ることができました。

### （3）今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

当所は、求職申込者に対する就職率は43.2%と県内で最も高く一定の成果を上げていますが、求職者の減少が続いている中で就職件数という成果を上げていくためには、ハローワークに来所していない求職者への来所勧奨及び潜在的な求職者のハローワークへの誘導が必要になります。上記(2)に記載した取組によって、一定の効果を得ることができましたが、引き続きハローワークへの誘導を行うとともに、来所される方々のニーズに応じた就職支援サービスが提供できるように努めます。

(4) その他業務運営についての分析等

当地域は、高齢化の進展や人口流出に伴う人口減少により、労働力の確保が課題となっています。人材の流出防止には、個々の企業における雇用管理改善の実施を通じた人材の定着が必要です。企業における働き方改革や魅力ある職場づくりを進め、評価や処遇の改善、人材の育成などの環境整備など従業員の視点に立った雇用管理を実施することが、従業員確保につながることを引き続き周知してまいります。

2 総合評価 (※)

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	求人に対する 紹介率	求職者に対する 紹介率	障害者の 就職件数	正社員 求人数	正社員 就職件数
実績	1,153	1,171	260	90.7%	98.2%	16.6%	20.2%	60	2,013	431
目標	1,234	1,205	295	90.0%	90.0%	19.3%	21.7%	60	2,072	425
目標達成率	93%	97%	88%	—	—	86%	93%	100%	97%	101%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

# ハローワーク鈴鹿 就職支援業務報告（平成29年度）

## 1 所長による分析（業務運営の総括）

### （1）特に重点的に取り組んだ事項

当所では年間テーマとして「仕掛けるマッチング（窓口活性化に向けて、紹介率三重局内1位を目指す）」に取り組みました。これは、能動的マッチングが見える化したもので、日々の業務の中で「能動的・積極的なマッチング」を常に意識して、紹介率及び就職件数アップを目指し、成果として就職件数、充足件数の向上につなぐ取り組みです。求職者が大幅に減少する中、雇用保険受給者に重点を置き、求人・求職者担当者制、求人充足会議におけるフォローアップの強化、認定日の相談窓口への誘導強化により窓口活性化に努めた結果、紹介成功率は29.7%（対前年比0.7ポイントアップ）で、就職率は29.8%（対前年比0.4ポイントアップ）となり、三重局内1位という目標達成には至りませんでした。一定の成果をあげることができました。

特に雇用保険受給者の早期再就職においては、初回認定日全員相談の際に再就職手当シミュレーションによる就職意欲喚起や就職支援ナビゲーターによる情報提供等により、早期再就職件数は1,129件で年間目標を上回り、早期再就職割合は39.2%となり目標割合を+3.6ポイント上回る結果となり、県内トップの早期再就職率となりました。

また、職業相談において重要となる労働法関連の知識習得のため、労働基準監督官による業務研修を所内全員を対象に実施し、キャリアコン資格取得に向けては、若手職員を対象にキャリアコン初級研修を実施しました。

### （2）サービス改善・業務改善を図った事項

管内進出企業への就職支援とハローワークから遠隔地の企業支援を目的に亀山市との連携により「亀山市就職面接会」を2年ぶりに開催し、企業11社・参加求職者42名中、就職10件の結果となりました。

### （3）今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

新規求職者数の減少とそれに連動した相談件数・紹介件数の低下に対してどう対処するかが課題であり、能動的マッチングの見える化と窓口活性化を目的とした「仕掛けるマッチング」が効果的であり、引き続き実施していきます。

「亀山市就職面接会」は、ハローワークから遠方にある亀山市での企業充足支援に効果的であり、参加企業から好評を得ているため、継続して実施していきます。

#### (4) その他業務運営についての分析等

求職者数の減少傾向が続いている中、就職以外で無効となる求職者への働きかけが重要であり、求職登録が無効になる前の求職者への情報提供や就職支援セミナーの積極的勧誘等による再度の窓口利用を勧奨し、求職者の掘り起しを行っていきます。

新規求職者のニーズ把握が重要であるので、求職者アンケートの2回実施を継続し、それに基づき積極的な就職活動の喚起や早期再就職意識の強化に努めていきます。

自治体との連携分野において、鈴鹿市とは鈴鹿市雇用促進連携協議会や障害者施策推進協議会、女性活躍推進連携会議など自治体主催の会議に積極的に参加し、労働行政の第一線としての意見表明や情報発信に努めています。また、障害者分野において「鈴鹿市発、障がい者の就労マルシェ」を鈴鹿市とハローワークの主催で毎年開催しており、その中で障害者就職面接会を実施していきます。

亀山市とは亀山市雇用対策協議会に参画し、「公共職業安定所と高校進路指導主事等との求人懇談会」や企業見学会・実務研修会に出席のうえ講師を務めています。また、亀山市就職面接会を自治体と連携のうえ開催していきます。

管内自治体と良好な関係を構築しており、今後も地域でのハローワークの存在感を強めるように努めていきます。

## 2 総合評価 (※)

### 標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

## 3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	求人に対する 紹介率	求職者に対する 紹介率	ハローワークの 職業紹介により 正社員に結び付 いたフリーター 等の件数	障害者の 就職件数	正社員 求人数	正社員 就職件数
実績	2,534	2,236	1,129	78.4%	94.0%	18.3%	17.3%	499	245	7,385	1,243
目標	2,726	2,282	1,062	90.0%	90.0%	20.9%	17.6%	500	244	6,783	1,244
目標達成率	93%	98%	106%	—	—	88%	98%	100%	100%	109%	100%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率